

平成20年(2008) 1月28日

発行所 日本事務機新聞社

編集発行人 藤本忠男  
本社 大阪市西区江戸堀1-23-11  
(〒550-0002) 電話06(6448)1006  
FAX 06(6448)7836

郵便振替口座 00940-4-24894  
取引銀行 三井住友銀行大阪本店  
購読料 年間12,600円

いつもお客様の目線でITを考えています。

## 大塚商会

本社 〒102-8573 東京都千代田区飯田橋2-18-4  
TEL: 03-3264-7111 FAX: 03-3514-7112  
札幌・仙台・名古屋・大阪・広島・九州 他

# '07回顧 '08展望



キソ化成産業  
中島 信 専務

今年の9月で創業60周年を迎えるキソ化成産業(本社 東大阪市、東京オフィス 銀座6丁目)。これまでプリント技術の発展と市場の動向に対応しながら、独自のフィルム製品を数多く世に送ってきた。昨今はセキユリティヤオランダマンドのユーザーニーズを捉えた商品がヒットし業績も好調。中島信専務に「07回顧08展望」シリーズの西を飾ってもらった。

貴社の特色をお聞かせください。  
「創業以来フィルム製品の製造販売を手がけてきた。主に印刷関連分野で使われる製品で、現在でも技術の進歩に伴って、形は違ってもやはり

印刷関連を中心。現在では、特にレーザープリンタやインクジェットプリンタでプリントされるフィルムや特殊紙の製造販売が主となる。これら製品はPOPなどの市場でオンデマンドニーズの中で受け

「主力商品は何か。」「最近のオンデマンド印刷需要に比べて、フィルムラベル、耐水紙ラベル、POPホスター用シート、POPフライスカードなどがある。とくに今年は、コピーによる情報漏えいを防止する用紙「KS Kシークレットペーパー」の大幅販売増を見込んでいる。

## 多様なプリントニーズに対応 独自のフィルム製品創出へ

「弊社も出展する予定」  
「実績はいいがですか。」「2007年はレーザープリンタ関連の売上げ増が寄与して対前年約10%増となったが、試験研究費や資材、エネルギーの高騰を受けて利益は対前年で減じた。2008年は、引き続きこの需要が増える」と期待しており、同程度の

た商品について、年初に起きた再生紙問題を踏まえて環境に配慮した商品を生み出したい。」「今後の展望を。」「現在プリント製品の品質向上や低価格化によって、これまでの用途とは別に新たな市場ニーズが生まれてきた。これからもプリンタの開発とともに新たな市場とビジネスチャンスが生まれることは疑いがない。業界が常に進化しながら発展していく中で弊社も、より早く適応できる企業になれるよう努力したい」

機器市場は、デジタル化の進展に伴い、先進諸国を中心に複合化、ネットワーク化、フルカラー化が加速しており、用途の多様化と共に、顧客へのソリューションの提案力が大きな差別化要素となっている。一方、

P機での高品質印刷と永年の写真材料で培われた合成技術を基盤とした材料分野に強みを持ち、オフィス向け複合機及びライトプロダクション(軽印刷)のカラー分野ではトップポジションを堅持している。

「市場双方で強固な直販体制とサービス網を有する



太田義勝社長

京セラミタ(駒口克己社長)は1月10日、米Peebles System大、技術開発の強化に繋がる戦略的な一歩。京セラミタは、ピアレスの知的財産及び資産を取得した。これは、世界マーケットシェアの拡大を強化し、顧客に付加価値がある製品や、より高い満足感を提供する。駒口社長は「現在のビジ

今週の紙面  
関西リコー会、  
賀詞交歓会開く  
2面  
リコー、白  
カシオ、「  
内田洋行、  
ビジネス